

# しん すい 浸水ひなん地図

## ない すい 内水ハザードマップ(巴川流域 その2)

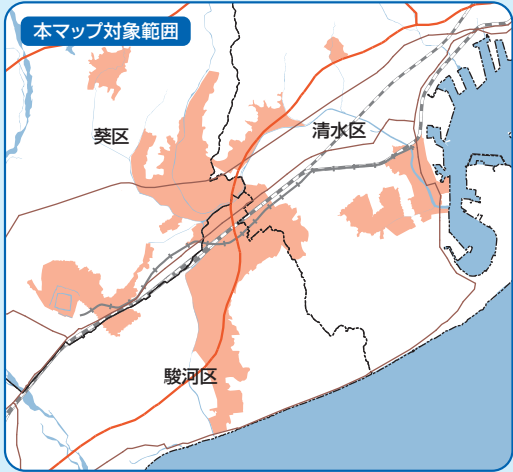
葵 区：青葉・安西・城内・伝馬町・横内・安東・千代田・千代田東・西奈・西奈南・麻機地区  
 駿河区：森下・西豊田・東豊田・東源台・大谷地区  
 清水区：入江・浜田・岡・船越・清水・不二見・飯田・高部・有度地区



撮影日：平成26年10月6日 清水区内 (大内遊水地) 提供：NPO法人森と水辺を育てる会

### 目次

- 浸水ひなん地図の目的 ..... 1
- 浸水ひなん地図の適用範囲 ..... 2
- 情報収集 ..... 3
- 避難について ..... 4
- 浸水ひなん地図の活用 ..... 5
- 緊急避難場所一覧 ..... 6
- 浸水ひなん地図 ..... 7~15
- 過去の浸水被害状況 ..... 16
- 洪水ひなん地図(洪水ハザードマップ)とは ..... 17
- 洪水ひなん地図(洪水ハザードマップ)について ..... 18
- 雨水貯留浸透施設の推進 ..... 19
- 日頃からの備え ..... 20
- わが家の防災メモ ..... 20
- 情報収集・問い合わせ先 ..... 21



# 浸水ひなん地図の目的

本市では、放流先河川の能力に応じて、おおむね1時間雨量67mmの雨に対応できるように市街地の河川及び下水道の整備を順次進めています。

しかし、全国的に局地的な大雨などによって大規模な浸水被害をもたらす水害が年々増加しております。本市においても平成15、16年に整備水準を超える大雨により床上、床下浸水などの大きな被害が発生しており、雨の降り方によっては、施設の整備だけでは対応が難しくなってきました。

こうしたことから、まず地域の皆様が、大雨による浸水の発生しやすい区域や浸水深を把握していただき、日ごろから大雨に備えるために活用していただく目的で「浸水ひなん地図」を作成しました。

## 浸水ひなん地図とは

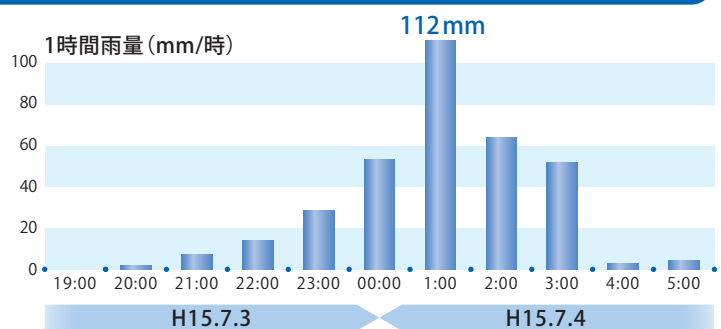
浸水ひなん地図は、河川のはん濫がない場合を想定しており、下水道の雨水排水能力を上回る降雨が生じた際、下水道の能力不足や河川の水位が上昇し雨水を排水できない場合に浸水の発生が想定される区域と深さを表示するとともに、浸水への対応や避難場所などを記載したものです。

## 浸水ひなん地図の想定条件

- (1) 河川や下水道施設等は平成24年3月末時点の整備状況を反映しています。
- (2) 想定を超える大雨が降った場合や、巴川・支川のはん濫等は考慮していません。  
雨の降り方によっては、実際の浸水区域が広くなったり、浸水深が深くなったりすることがあります。  
また、幅600mm以上の水路などを対象としており、道路側溝などは考慮していませんので、実際の浸水区域が、広くなったり、深くなったりすることがあります。

## 浸水ひなん地図の想定降雨

想定降雨は、平成15年7月3～4日に静岡地方気象台で観測した時間最大雨量112mmの降雨であり、下水道の整備水準（時間最大雨量67mm）を上回る大きな降雨です。また、この降雨が実際に降った当時は、巴川のはん濫は発生しておりませんが、浸水被害（内水はん濫）が発生しました。



## 浸水ひなん地図の作成について

今回作成した浸水ひなん地図は、巴川流域のうち、平成24年3月に浸水ひなん地図を作成した区域以外の地域について作成しています。

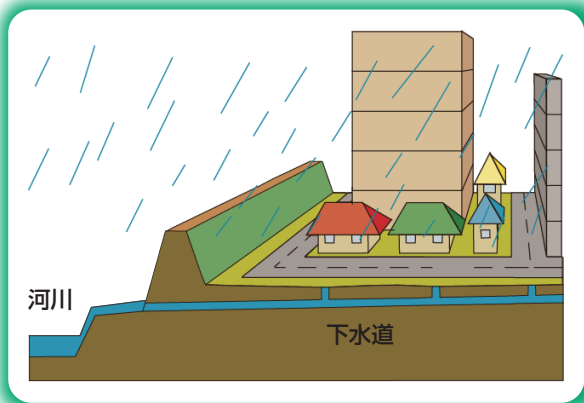
今後、浸水ひなん地図は、市街化区域を対象として順次作成・公表していきます。また、浸水対策の整備が進んだ場合や流域の状況に変化があった場合には、見直し（更新）を検討していきます。

用語の説明 下水道：この浸水ひなん地図では、水路や地下水路など雨水を流す施設を言う  
はん濫：大雨により河川や下水道から水が溢れること。

# 浸水ひなん地図の適用範囲

浸水ひなん地図の適用範囲は、河川の堤防から河川の水があふれだしたり、堤防が決壊するなどして、河川の水が流れ出す前までの範囲(内水はん濫)となります。

河川の堤防の決壊や河川から溢れた水による外水はん濫の恐れがある場合は、「洪水ひなん地図(洪水ハザードマップ)とは」(P17ページ)を参考にして下さい。

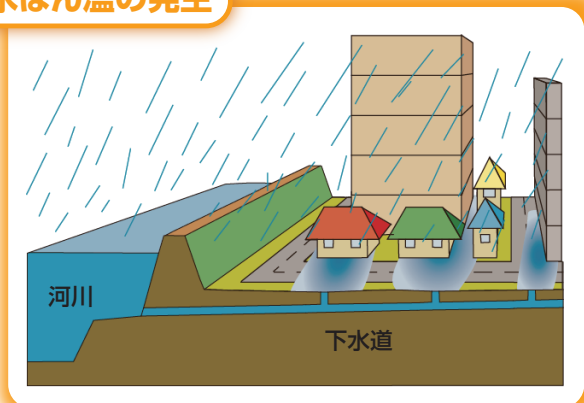


降った雨は下水道などを通して河川に排水されています。



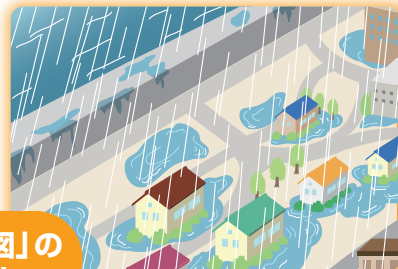
- 大雨が降ると下水道などで全ての雨水を排水できなくなり、内水による浸水が起こり始めます。

## 内水はん濫の発生



## 内水はん濫とは

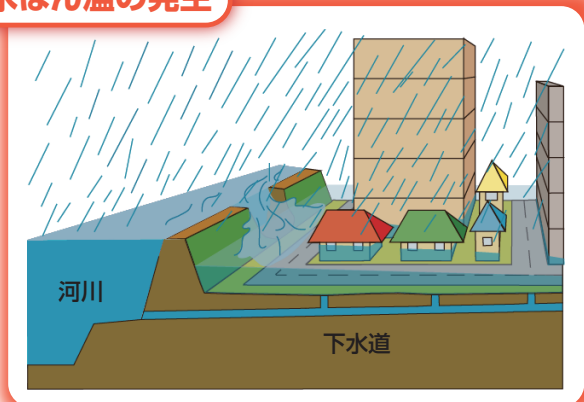
内水はん濫とは、雨の量が下水道などの排水施設の能力を超えたり、河川等の排水先の水位が高くなったときに雨水を排水できなくなり、浸水することです。



「浸水ひなん地図」の適用範囲です

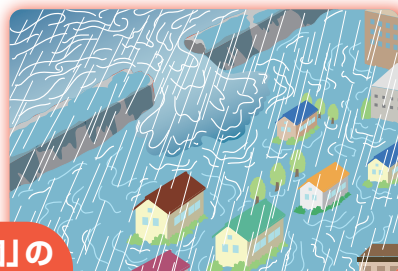
- もっと雨が激しくなると、外水はん濫(洪水)の危険性が高まります。

## 外水はん濫の発生



## 外水はん濫(洪水)とは

外水はん濫(洪水)とは、大雨によって河川等の水位が上昇し、堤防を越えて水があふれたり、堤防の土砂が流出して決壊したりすることです。外水はん濫(洪水)は家屋の倒壊や流出など、大規模な被害を引き起こすことがあります。



「洪水ひなん地図」の適用範囲です

# 情報収集

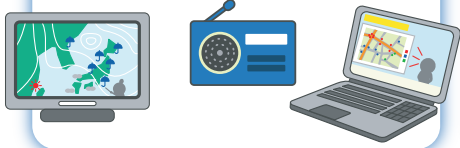
浸水被害から身を守るために、情報収集をしましょう。

気象情報や河川情報をテレビ、ラジオ、インターネットなどで収集しましょう。また、避難場所へ避難する場合には、市の防災無線、警察・消防をとおして呼びかけられる避難情報（避難準備情報、避難勧告及び避難指示）に従いましょう。

## 情報の収集手段と伝達経路

\* 防災に関する情報の収集先はP.21に紹介しています

### テレビ・ラジオ・インターネット



#### 気象情報・河川情報

気象情報・河川情報は公表されています。避難の判断に役立てましょう。

### 同報無線

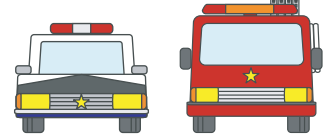


\* 同報無線が聞き取りにくいときの問い合わせ先  
0180-99-5656

#### 避難情報

市民のみなさんがとるべき行動をよびかけます。この避難情報にしたがって行動しましょう。

### 警察・消防



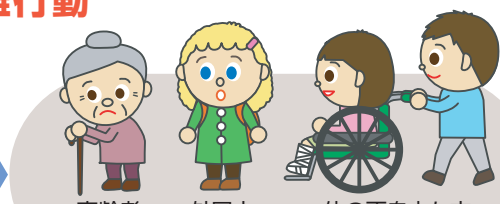
## 避難準備・避難行動



一般の方

市民のみなさん

情報の提供共有



高齢者

外国人

体の不自由な方

要配慮者

高齢者世帯や妊婦、体の不自由な方など災害時に援助が必要な方には、ふだんから気を配り、みなさんの安全が確保できるようにしましょう。

## 雨の強さチェック

避難時の心構えとして雨の様子をチェックすることが大切です。日頃から雨が降り出したら、どの程度の雨なのか観察してみてください。

### やや強い雨

(1時間に10~20mmの雨)



雨の音がよく聞こえ、地面に水たまりができる場所もあります。

### 強い雨

(1時間に20~30mmの雨)



土砂降りの雨。傘をさしていても濡れてしまうほどの雨です。

### 激しい雨

(1時間に30~50mmの雨)



バケツをひっくりかえしたような激しい雨。河川の水のあふれ、下水のあふれ、崖がずれがおこりやすくなります。

### 非常に激しい雨

(1時間に50~80mmの雨)



滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。道路が冠水し、水害発生の危険性が高まります。

### 猛烈な雨

(1時間に80mm以上の雨)



息苦しくなるような圧迫感があり、大規模な浸水が発生する恐れがあります。場合によっては河川のはん濫の恐れもあります。

# 避難について

気象情報などを確認し、万が一浸水した場合に備えて、以下のような避難行動をとりましょう。

## 大雨が降ってきたら

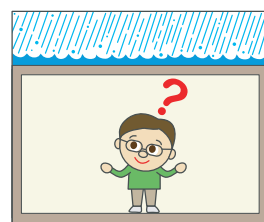
**建物の2階以上へ避難するなど安全な場所へ一時的に避難しましょう**

自分の家族や住みだけではなく、近隣の方々にも目を向けましょう。特に高齢者世帯など、災害時に援助が必要な方には、ふだんからの気配りが大切です。

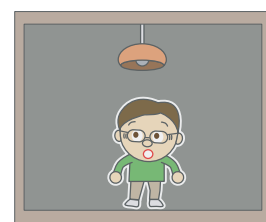


**半地下住宅や地下駐車場では雨が降り始めたらすぐに上階へ避難しましょう**

地下室では外の様子がわかりません



浸水すると停電するおそれがあります



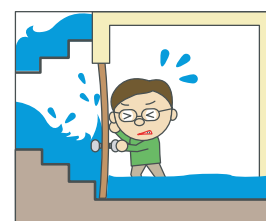
**河川の堤防の決壊等による外水はん濫のおそれがある場合には、避難情報に従いましょう**  
避難時は、川や橋には絶対に近づかないでください。



地上が冠水すると一気に水が流れ込んできます



水圧でドアが開きません



**マンホールの異常を発見したら**  
大雨によりマンホールのふたが外れることがあります。発見した時は危険ですから近寄らずに下水道維持課へ連絡をお願いします。  
お問い合わせ先はP.21へ

**大量の水を排水するのは控えましょう**  
大雨のときには、大量の水を排水すると浸水する危険性がたかまりますので排水するのは控えましょう。



## 避難情報の種類と取るべき行動

低

### 避難準備情報

避難しなくてはならない状況になる可能性があるため、その準備を促す発表です。

- いつでも避難できるように、避難の準備をしましょう。
- ラジオやテレビの放送、市役所などからの広報に注意しましょう。
- お年寄りや子ども、身体の不自由な人は、早めに避難しましょう。

緊急性

### 避難勧告

市民に避難の開始を勧める発令です。

- お互いに助け合って、避難行動を始めましょう。
- 自動車での避難はできるだけやめましょう。

高

### 避難指示

被害の危険が切迫した時に発せられるもので「勧告」より拘束力が強くなります。

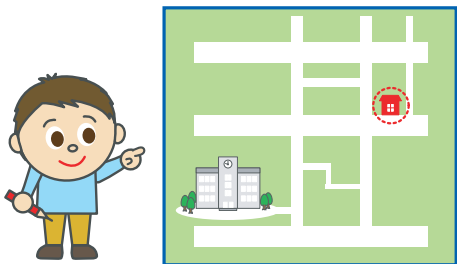
- 直ちに避難しましょう。

# 浸水ひなん地図の活用

ご自宅などが浸水するおそれがないか、浸水ひなん地図で確認しましょう。  
避難指示・避難勧告が発令されたときに、スムーズに避難できるように避難場所の位置と避難経路を確認しておきましょう。

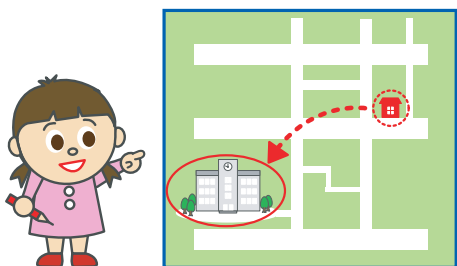
## 浸水ひなん地図の使い方

### 1 自宅などの位置に印をつけましょう



自宅などの位置に印をつけ、浸水ひなん地図の「浸水深の目安」を参考にして周辺の浸水箇所や深さを確認してください。なお、洪水ひなん地図（洪水ハザードマップ）を併せて準備し、洪水時における浸水状況についても確認しましょう。

### 2 自分たちの避難場所に印をつけましょう



内水はん濫では、浸水深が小さいため建物の2階以上へ避難しましょう。

ただし、より大きな雨が降り続いた場合には河川の堤防の決壊や河川からあふれた水による外水はん濫となるおそれがあります。場合によっては、避難場所への避難が必要となりますので自分たちの避難場所に印を付けて避難経路を設定しましょう。

### 3 実際に経路を歩いてみて安全か確認しましょう



設定した避難経路を実際に歩いて、避難にかかる時間や地図に記載されていない地形（階段や地形変化等）を確認しましょう。歩く際も浸水をイメージし、安全な避難が行えるように準備しましょう。

### 4 地域で協力して、より良いひなん地図にしましょう



地域で災害や避難について話し合い、情報を共有しましょう。また、高齢者等の避難に支援が必要と思われる方（避難行動要支援者）についても、地域でできることを考え、みなさんの安全が確保できるようにしましょう。

# 緊急避難場所

## 大雨時の緊急避難場所の開設について

避難指示・勧告が発令された場合は、緊急避難場所が開設されます。

区名	地区支部名	緊急避難場所	所在地	Map No.	ページ
葵	葵	葵小学校	葵区城内町7-9	3	10
	安西	安西小学校	葵区安西一丁目96-3	3	10
	伝馬町	伝馬町小学校	葵区伝馬町14-2	3	10
	横内	横内小学校	葵区緑町1-1	3	10
	安東	安東小学校	葵区安東三丁目16-1	3	10
	千代田	千代田小学校	葵区沓谷五丁目47-1	2	9
	千代田東	千代田東小学校	葵区川合三丁目4-1	2	9
	西奈	西奈小学校	葵区瀬名三丁目23-1	1	8
	西奈南	西奈南小学校	葵区南瀬名町1-20	2	9
	麻機	麻機小学校	葵区有永421-1	1	8
駿河	森下	森下小学校	駿河区森下町2-1	3	10
	大里東	大里東小学校	駿河区高松2310	5	12
	宮竹	宮竹小学校	駿河区宮竹二丁目12-1	5	12
	富士見	富士見小学校	駿河区登呂一丁目1-1	5	12
	西豊田	西豊田小学校	駿河区曲金二丁目8-80	3	10
	東源台	東源台小学校	駿河区国吉田六丁目7-45	4	11
	東豊田	東豊田小学校	駿河区池田491-2	4	11
	大谷	大谷小学校	駿河区大谷3683-2	5	12
	久能	久能小学校	駿河区古宿213-2	5	12
清水	入江	入江生涯学習交流館	清水区入江三丁目8-12	7	14
	浜田	浜田生涯学習交流館	清水区浜田町4-4	8	15
	岡	岡生涯学習交流館	清水区桜が丘町7-1	7,8	14,15
	清水	清水生涯学習交流館	清水区松井町7-22	8	15
	飯田	飯田生涯学習交流館	清水区下野西3-19	6	13
	高部	高部生涯学習交流館	清水区押切1086-2	6	13
	有度	有度生涯学習交流館	清水区草薙一里山3-1	7	14

\* 緊急避難場所は、水害が発生し、または発生するおそれがある場合に、緊急的、一時的に安全を確保するための場所です。

\* 緊急避難場所は、水害の状況により開設場所を増加する場合や、変更する場合があります。また、地元自治会・町内会が開設する避難場所もありますので、日頃から自治会等でご確認ください。

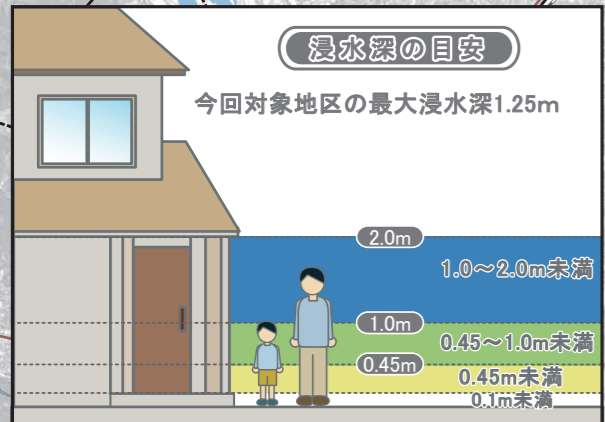
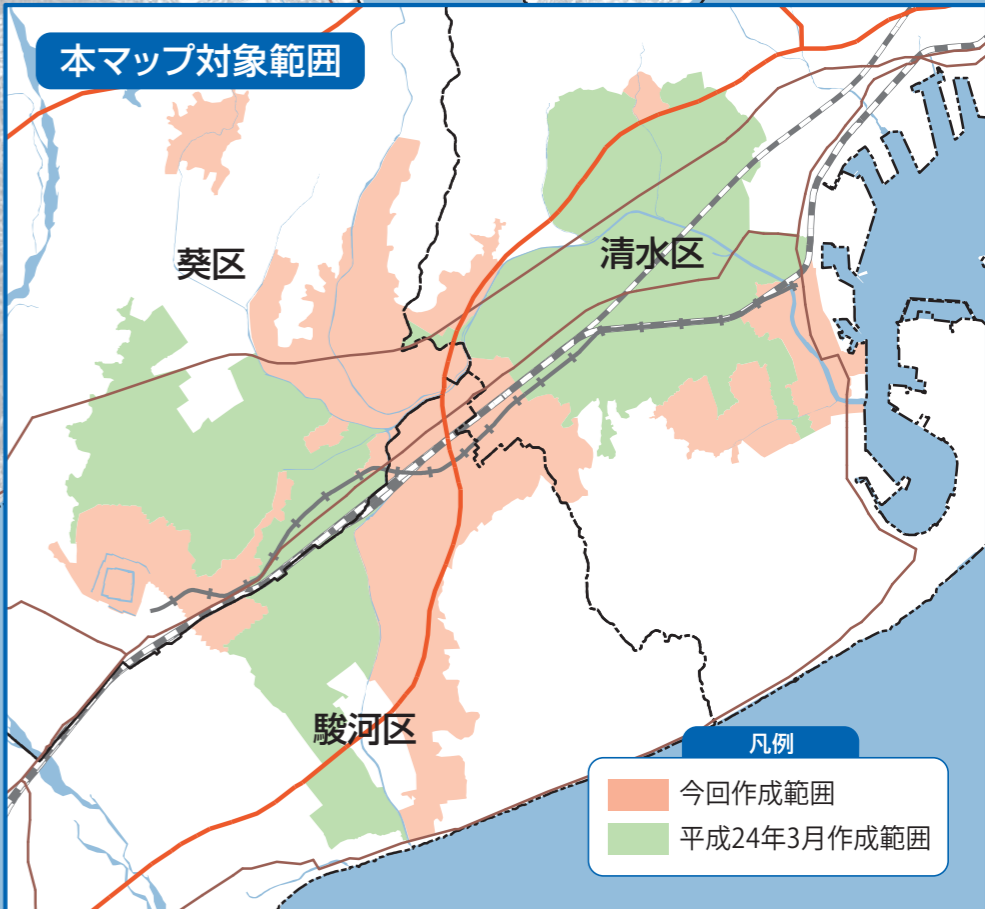
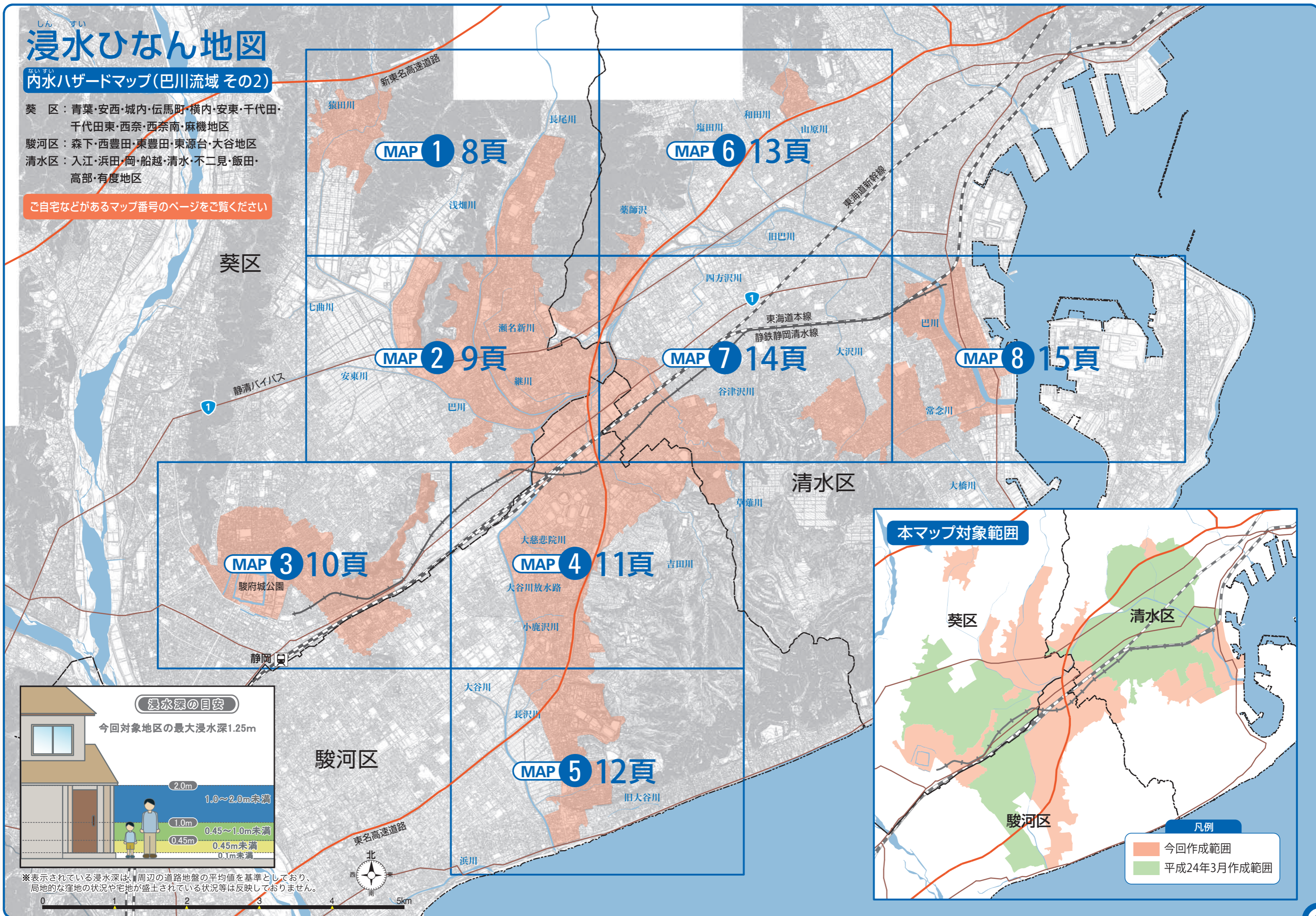
\* 平成27年4月1日より、緊急避難場所の運用が始まります。

# 浸水ひなん地図

## 内水ハザードマップ(巴川流域 その2)

- 葵区：青葉・安西・城内・伝馬町・横内・安東・千代田・千代田東・西奈・西奈南・麻糬地区  
 駿河区：森下・西豊田・東豊田・東源台・大谷地区  
 清水区：入江・浜田・岡・船越・清水・不二見・飯田・高部・有度地区

ご自宅などがあるマップ番号のページをご覧ください



※表示されている浸水深は、周辺の道路地盤の平均値を基準としており、局地的な窪地の状況や宅地が盛土されている状況等は反映していません。





自分の家を地図上にしるそう！

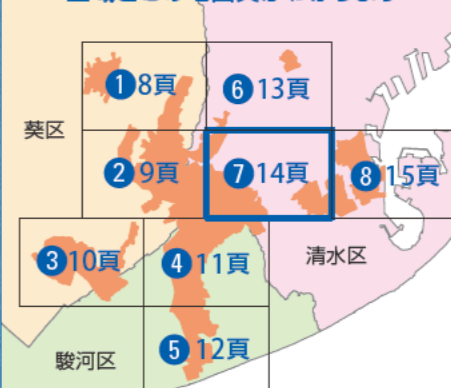
四方沢川

区名	地区・支部	緊急避難場所	所在地
清水	入江	入江生涯学習交流館	清水区入江三丁目8-12
清水	岡	岡生涯学習交流館	清水区桜が丘町7-1
清水	有度	有度生涯学習交流館	清水区草薙一里山3-1

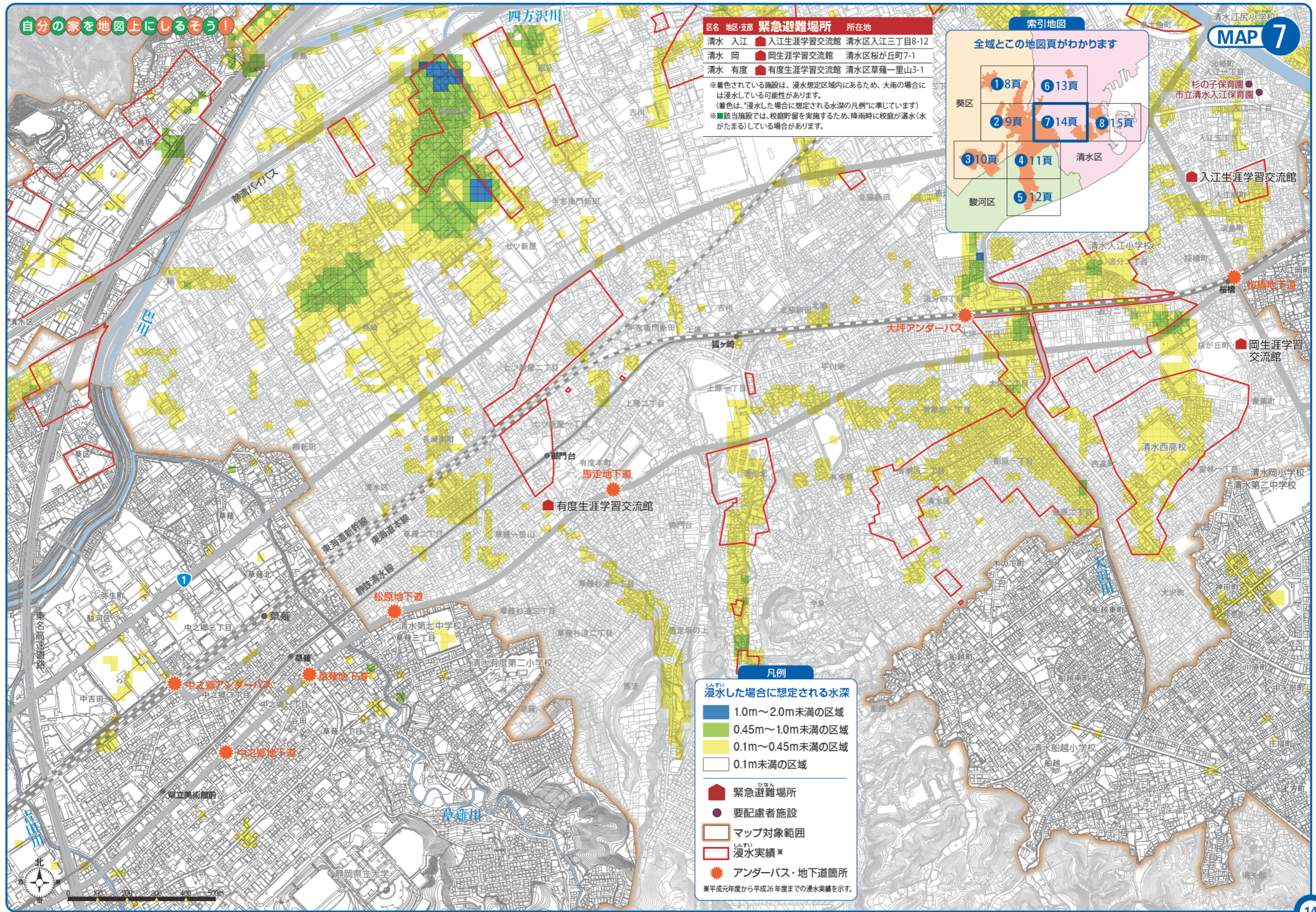
※着色されている施設は、浸水想定区域内にあるため、大雨の場合には浸水している可能性があります。  
(着色は、「浸水した場合に想定される水深の凡例」に準じています)  
※■該当施設では、校庭貯留を実施するため、降雨時に校庭が湛水(水がたまる)している場合があります。

索引地図

全域とこの地図頁がわかります



MAP 7



凡例

浸水した場合に想定される水深

- 1.0m～2.0m未満の区域
- 0.45m～1.0m未満の区域
- 0.1m～0.45m未満の区域
- 0.1m未満の区域

- 緊急避難場所
- 要配慮者施設
- マップ対象範囲
- 浸水実績\*
- アンダーパス・地下道箇所

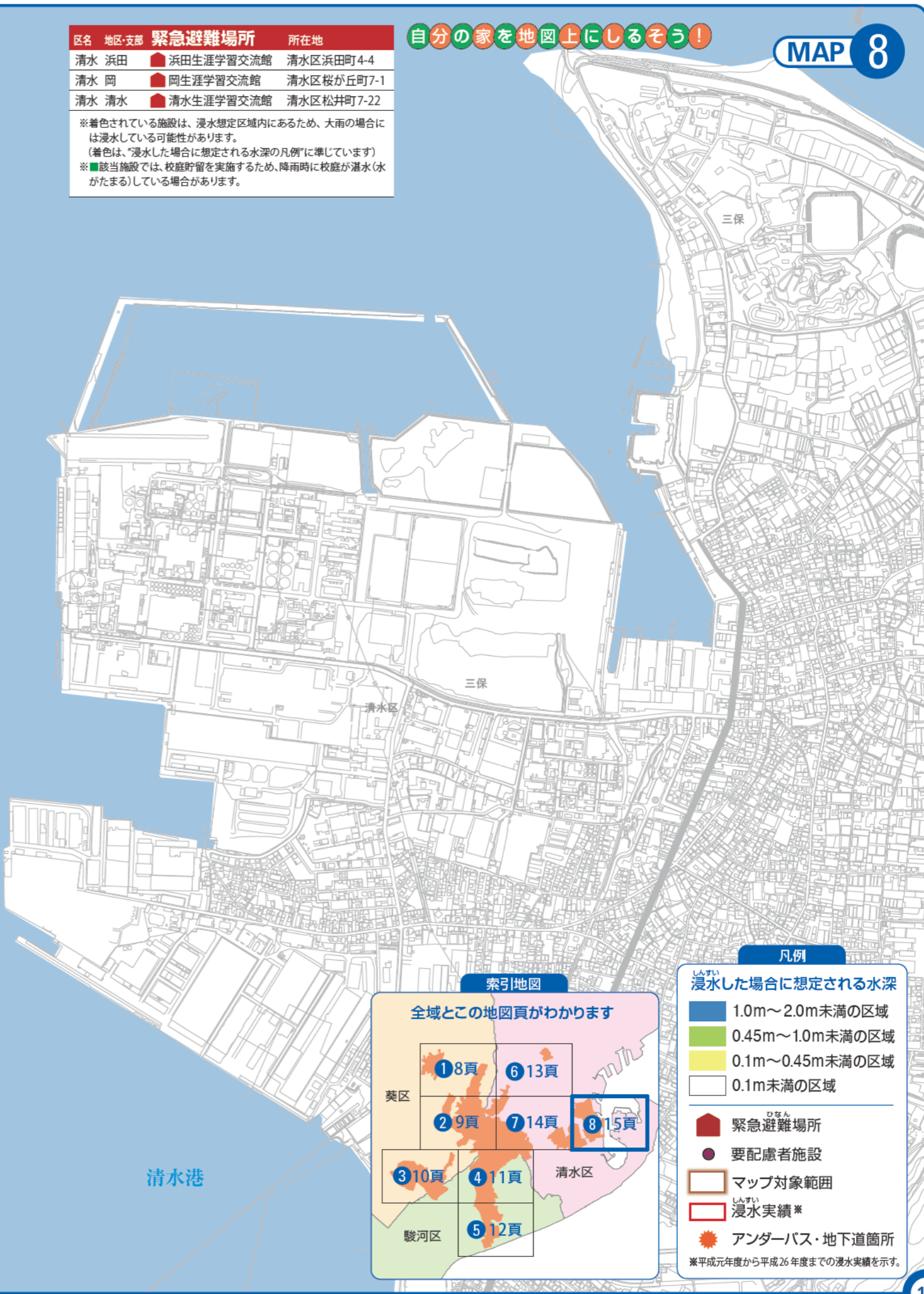
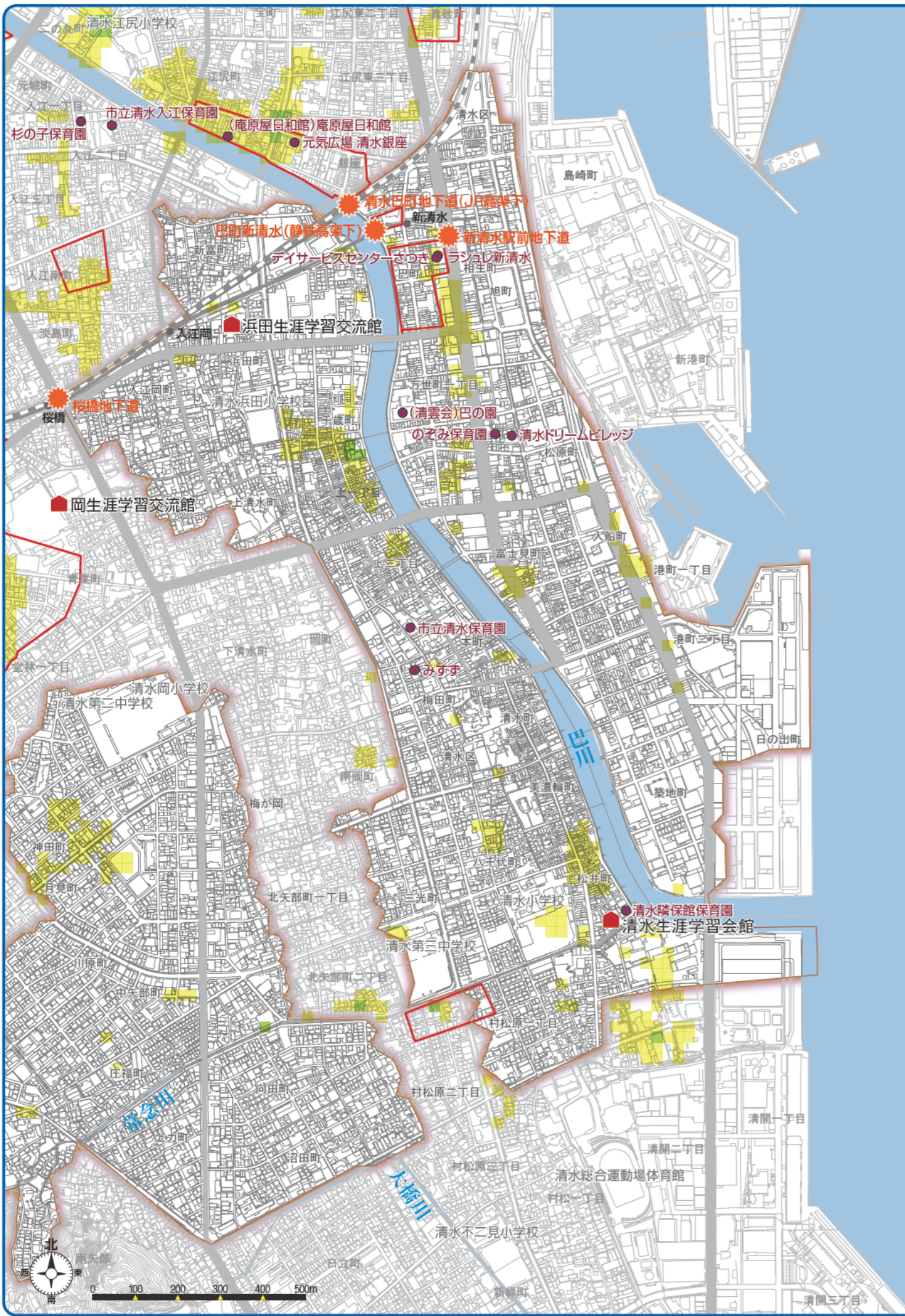
\*平成元年度から平成26年度までの浸水実績を示す。



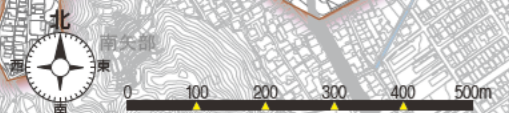
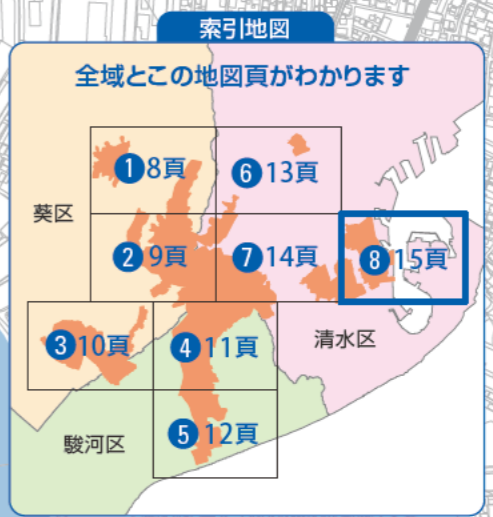
自分の家を地図上にしるそう！

区名	地区・支部	緊急避難場所	所在地
清水	浜田	浜田生涯学習交流館	清水区浜田町4-4
清水	岡	岡生涯学習交流館	清水区桜が丘町7-1
清水	清水	清水生涯学習交流館	清水区松井町7-22

※着色されている施設は、浸水想定区域内にあるため、大雨の場合には浸水している可能性があります。  
 (着色は、「浸水した場合に想定される水深の凡例」に準じています)  
 ※■該当施設では、校庭貯留を実施するため、降雨時に校庭が滞水(水がたまる)している場合があります。



- 凡例
- 浸水した場合に想定される水深
- 1.0m～2.0m未満の区域
  - 0.45m～1.0m未満の区域
  - 0.1m～0.45m未満の区域
  - 0.1m未満の区域
- 緊急避難場所
  - 要配慮者施設
  - マップ対象範囲
  - 浸水実績\*
  - アンダーパス・地下道箇所
- \*平成元年度から平成26年度までの浸水実績を示す。



# 過去の<sup>しん すい</sup>浸水被害状況

七夕豪雨(昭和49年7月7日～8日)は、台風と梅雨前線による総雨量508mmという豪雨であり、河川の堤防が決壊し、大規模な被害をもたらしました。

近年では、平成15年、16年及び平成26年に局地的な大雨により、河川が決壊しない状況で<sup>しん すい</sup>浸水被害が発生しております。

	時間最大雨量(mm/hr)	総降雨量(mm)	床上浸水(戸)	床下浸水(戸)
昭和49年7月	76	508	約12,000	約14,000
平成15年7月	112	345	727	1,120
平成16年6月	82	368	237	627
平成26年10月	90	471	542	875

静岡市独自の調査による。(平成26年10月の豪雨については、静岡県が観測している平山観測所のデータ)

## 七夕豪雨の<sup>しん すい</sup>浸水被害状況



清水区高橋3丁目(旧北街道)

提供:静岡市広報課

## 平成16年の大雨による<sup>しん すい</sup>浸水被害状況



葵区沓谷(愛宕霊園付近)

提供:静岡県静岡土木事務所

## 平成26年(台風18号)の大雨による<sup>しん すい</sup>浸水被害状況



葵区唐瀬3丁目(麻機遊水地付近)

提供:静岡県静岡土木事務所



清水区江尻台町(巴川左岸)

撮影:静岡市下水道部

# 洪水ひなん地図(洪水ハザードマップ)とは

本地図の適用範囲である内水はん濫では、浸水深が小さいために建物の2階以上へ避難することで安全を確保できます。

ただし、さらに大きな雨が降り続いた場合は、河川が決壊する恐れがあります。その際は、洪水ひなん地図(洪水ハザードマップ)を見て、想定される浸水被害の状況や避難場所等の情報を確認しましょう。また、防災無線、警察、消防から避難の呼びかけをする場合があります。

「静岡市洪水ひなん地図(洪水ハザードマップ)」は、巴川流域においては24時間の総雨量が326mm(おおむね50年に1回程度降る大雨)を想定し、堤防が決壊した場合の浸水が予想される範囲と浸水深、避難が必要な区域と避難場所を示しています。(作成年月日:平成24年3月)

以下のホームページから参照することができます。

静岡市防災情報マップ

<http://www2.wagamachi-guide.com/shizuoka-hazard/>

問合せ先: 危機管理総室

054-221-1241



**過去の被害について**

七夕祭りの被害  
 昭和40年の被害は、日本本土へは上陸せず高気圧を通過し、日本海を全東へ渡りました。このとき東海地方各所に停滯していた梅雨前線が乱れ、静岡市周辺では7月7日の午前11時から降り始め、午後9時までは22mmと特強い雨ではありませんでした。ところが、9時すぎになって突然バツバツとひっくりかえしたようなものすごい雨になり、7月8日午前4時まで連続した豪雨となりました。この間の最大の1時間雨量は84.5mmです。その後、雨の勢いは衰え、やっと降りやんだ8日の8時までの半日間で、506mmという記録的な大雨となりました。これは24時間雨量では静岡地方気象台過去最大の豪雨となりました。

当時、気象台はいまだ予報官の目では、あまりにすごい降り方で、なにか脅威がくるほどだったそうです。8日の朝、静岡市周辺の北部の様子は一箇箇所もない光景で、海側からはかまの方にかけて、巨大な雲が出現していたのです。

旧静岡・清水両市では各所で、屋根が、道路の決壊、巴川をはじめ中小河川の氾濫などが続発し、家屋の倒壊、家財道具の喪失、死者が出るなど壊滅的災害となりました。特に、27名の犠牲者のうち4名は巴川の洪水による方々でした。この豪雨による全壊・流出は32戸、床上浸水11,981戸、床下浸水14,143戸などの被害となりました。

**浸水実績図 (昭和49年7月7日～8日洪水)**

**巴川の避難判断(特別警戒) 水位の伝達について**

安全な場所への避難及びその準備を行う目安となる水位「避難判断(特別警戒)水位」に達したときに、避難判断水位到達情報が発表されます。

**避難判断水位**

河川名	避難判断水位(河川水位)	避難判断水位(特別警戒)到達寸上り
巴川	2.55m	3.16m
大沢川	2.20m	2.70m
長尾川	3.40m	3.00m

**伝達方法**  
 市(水防本部) → 市(危機管理総室) → 市(消防団、消防署)  
 市からの避難の呼びかけ → 市民(避難場所、避難ルート)

**市からの避難の呼びかけ**

- 避難判断** 体の不自由な人、お年寄りや子どもは、早めに避難しましょう。
- 避難判断** お見合いや合宿等が予定されている場合は、早めに避難しましょう。
- 避難判断** 指示された避難場所へ、ただちに避難しましょう。

**土砂災害について**

土砂災害とは、地震や大雨などにより、山やけが崩れたり、水と混じり合った土や石が川から流れ出たりするなど、私たちの身体財産に被害が生じる自然の災害です。主なものに「土石流」が挙げられます。

土石流は、山やけが崩れたり、水と混じり合った土や石が川から流れ出たりするなど、私たちの身体財産に被害が生じる自然の災害です。主なものに「土石流」が挙げられます。

**静岡市 洪水ひなん地図 [巴川・大沢川洪水ハザードマップ]**

河川名	巴川 (昭和49年7月7日～8日洪水)	大沢川 (昭和49年7月7日～8日洪水)	長尾川 (昭和49年7月7日～8日洪水)
想定降雨確率	50年に1回	10年に1回	30年に1回
24時間雨量	326mm	271mm	310mm
指定年月日	平成23年4月1日	平成23年9月12日	平成23年4月1日
告示番号	静岡県告示第3号		

**洪水ひなん地図の活用**

この洪水ひなん地図は、洪水発生時の避難場所や避難ルートを事前に把握し、避難行動を円滑に行うためのツールです。また、洪水発生時の状況を確認し、避難の必要性を判断するための目安として活用してください。

# 洪水ひなん地図(洪水ハザードマップ)について

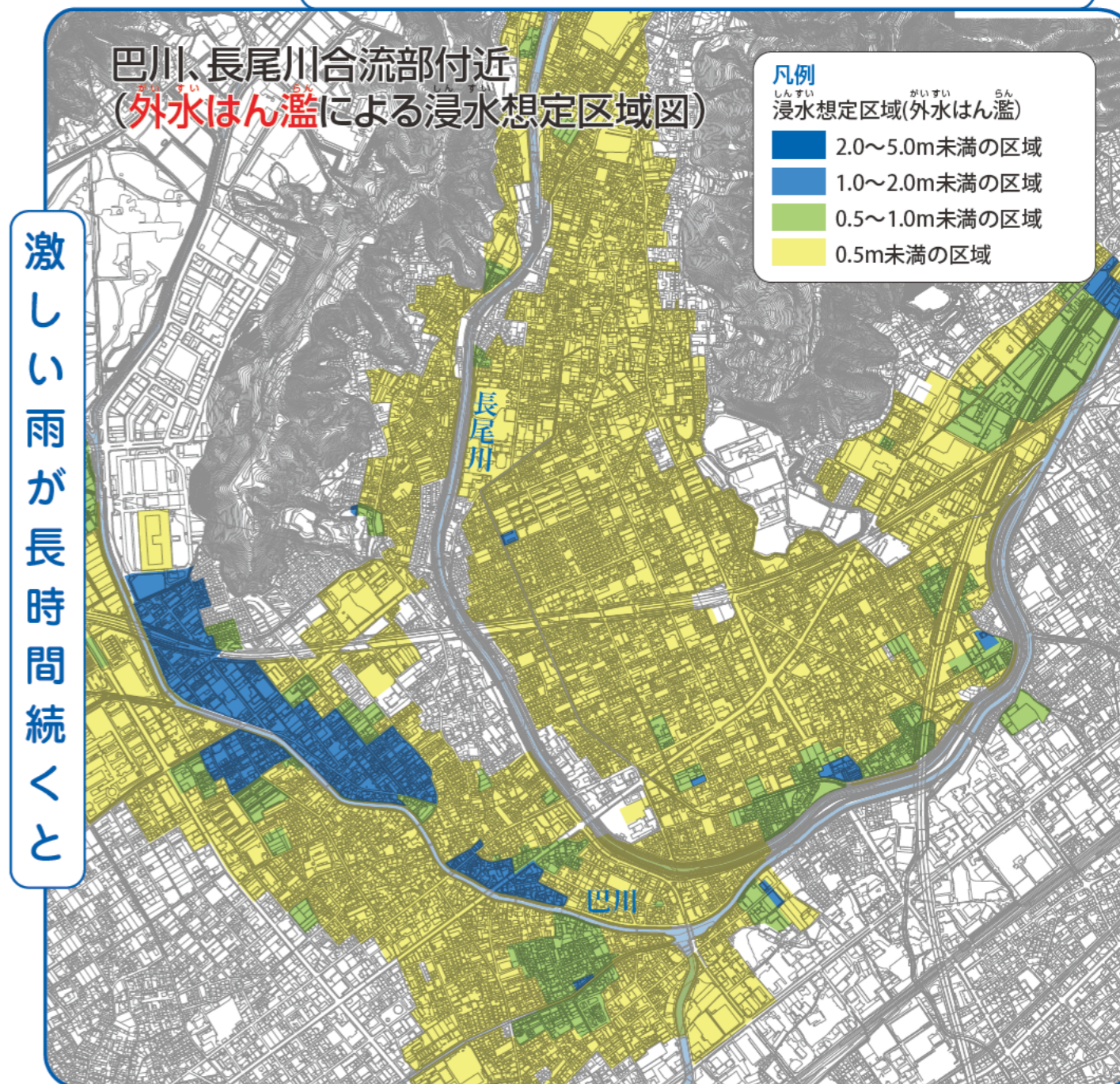
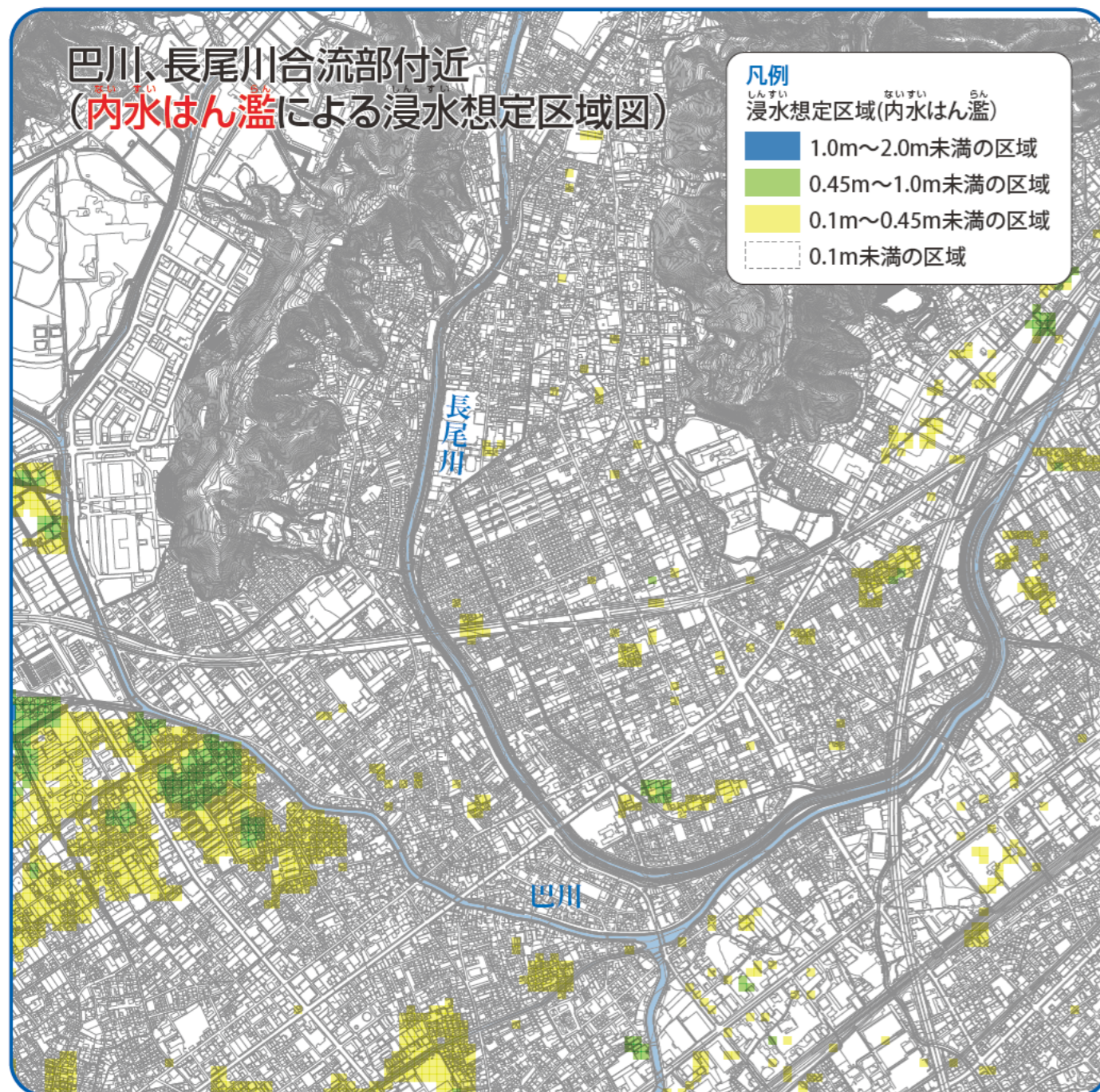
## 外水はん濫にも注意しましょう

「浸水ひなん地図の適用範囲」(2頁)にも記載しているように、大雨が続いた場合などには河川の堤防から水があふれ出したり、堤防が決壊するなどして、河川の水が流れ出し(外水はん濫といいます)、住宅や田畑に大きな被害が発生するおそれがあります。

浸水ひなん地図(本資料)で示している浸水想定区域の外であっても、このような外水はん濫により被害が生じるおそれがありますので、事前に洪水ひなん地図(洪水ハザードマップ)を見て、想定される浸水被害状況や避難場所等の情報を確認しましょう。

図は、巴川・長尾川の浸水想定区域図をもとに、2つの河川がはん濫した場合の浸水範囲とその深さ(浸水深)を同時に重ね合わせて、段階的に色分けしたものです。

河川名	巴川 (河口～14.5km付近まで)	長尾川 (巴川合流点～10.6km付近まで)
降雨確率規模	50年に1回	30年に1回
24時間雨量	326mm	310mm
指定年月日	平成23年4月1日	平成23年4月1日
告示番号	静岡県告示第341号	静岡県告示第341号



激しい雨が長時間続くと

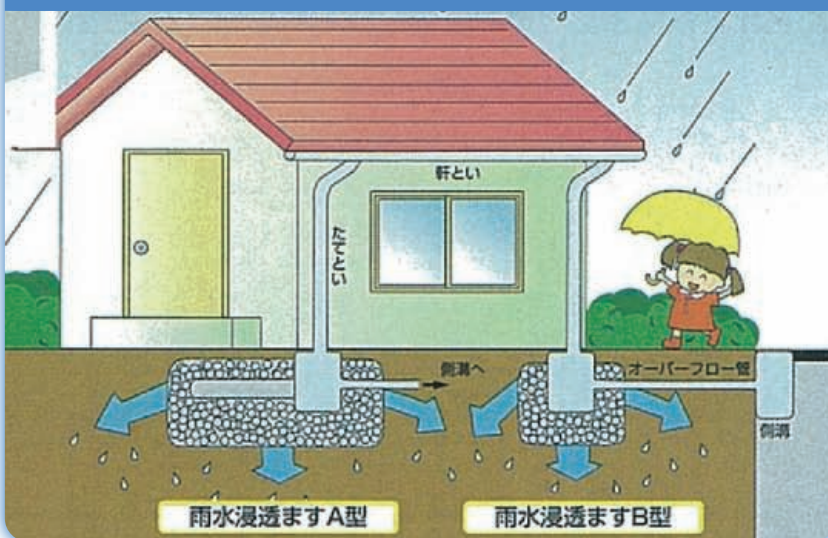
# 雨水貯留浸透施設の推進

住宅等の敷地への雨水貯留浸透施設の設置は、雨水流出抑制による浸水被害の軽減効果が期待できます。市では、設置における費用の一部を助成する制度を設けています。

貯留施設のイメージ図



浸透ますのイメージ図



## 対象区域

下水道全体計画区域(市街化区域と市街化調整区域の一部)

## 助成額

設置費の3分の2に相当する額(ただし限度額は下記の通り)

## 対象施設・限度額

住宅等の敷地に設置する  
貯留浸透施設

雨水浸透ます(A型)	57,000円/基
雨水浸透ます(B型)	28,000円/基
雨水貯留タンク(200リットル以上)	30,000円/基
雨水貯留タンク(400リットル以上)	60,000円/基
不用浄化槽転用施設	100,000円/基

※助成制度の内容は平成27年3月現在



雨水貯留タンク設置例

## 計算例

雨水浸透ます(A型)を9万円で1基設置した場合

設置費用	90,000円	※3分の2は60,000円
助成額	57,000円	※助成額の上限
自己負担額	33,000円	

不用浄化槽を雨水貯留タンクに12万円で転用した場合

改造費用	120,000円	※3分の2は80,000円
助成額	80,000円	
自己負担額	40,000円	

助成制度を利用する際、設置・購入等の前に許可申請が必要です。申請については下記にご連絡ください。

上下水道局下水道部  
下水道維持課

排水設備第1係(葵区・駿河区)

TEL:221-1143

FAX:254-0185

排水設備第2係(清水区)

TEL:354-2744

FAX:354-2336

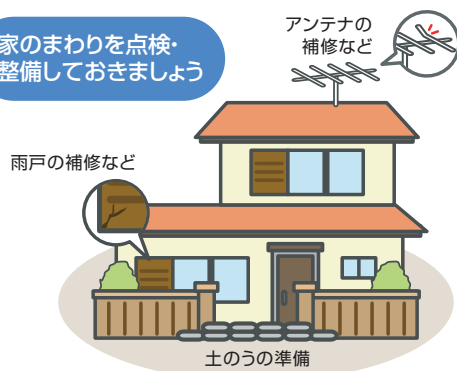
# 日頃からの備え

非常時に備え日頃から家のまわりの点検や、非常用持ち出し品の準備をしましょう。  
非常用持ち出し品は、以下のチェックリストを活用して、速やかに避難できるようにしてください。また、保存状態や使用期限などをチェックしておくことも必要です。

必要最低限の持ち出し品の  
事前準備をしておきましょう



家のまわりを点検・  
整備しておきましょう



## 非常用持ち出し品チェックリスト

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 飲料水                    | <input type="checkbox"/> 毛布、寝袋                |
| <input type="checkbox"/> 食料品<br>(調理の必要のないもの)    | <input type="checkbox"/> 上履き、スリッパ             |
| <input type="checkbox"/> 貴重品(預金通帳、印鑑、<br>現金など)  | <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ、予備電池           |
| <input type="checkbox"/> 救急用品(常備薬、<br>お薬手帳など)   | <input type="checkbox"/> 携帯電話、予備電池、<br>充電器など  |
| <input type="checkbox"/> ヘルメット、防災ずきん            | <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ              |
| <input type="checkbox"/> 軍手(厚手の手袋)              | <input type="checkbox"/> 筆記用具<br>(ノート、えんぴつなど) |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯、笛                 | <b>小さな子どもがいる家庭は</b>                           |
| <input type="checkbox"/> 衣類(下着、セーター、<br>ジャンパー類) | <input type="checkbox"/> ミルク、ほ乳びん             |
| <input type="checkbox"/> 歯ブラシ、ウェットティッシュ         | <input type="checkbox"/> 紙おむつ                 |

# わが家の防災メモ

家族で相談して連絡先等を書き込み保管しておきましょう。

## わが家の連絡先

名前 血液型/メモ(病気など)	会社・学校名/電話番号	電話・携帯電話番号/メールアドレス	備考

## わが家の避難場所

名称	所在地	電話番号

# 情報収集・問い合わせ先

## 情報収集

### 気象庁ホームページ(静岡地方気象台)

<http://www.jma-net.go.jp/shizuoka/>

### 静岡県サイポス(sipos)レーダー

パソコン <http://sipos.shizuoka2.jp/>

携帯 <http://sipos.shizuoka2.jp/m/>

### 緊急情報防災ラジオ

電源が「切」の状態であっても緊急放送波を受信して、地震・津波・気象情報などの緊急情報を自動的に放送するラジオです。葵区・駿河区では「FM-Hi!(76.9MHz)」、清水区では「マリンパル(76.3MHz)」から放送されます。

### 静岡市防災メール(登録用アドレス)

[siz-entry@tokyoanpi.sbs-infosys.com](mailto:siz-entry@tokyoanpi.sbs-infosys.com)

### 広報しずおか(防災情報電話案内サービス)

「こちらは広報静岡です…」で始まる同報無線から放送された防災情報を、電話で確認することが出来ます。放送が聴き取りにくかったとき、内容を確認したいときには、次の番号にダイヤルしてください。

0180-99-5656

### 国土交通省 川の防災情報

<http://www.river.go.jp/>

### 国土交通省 防災情報提供センター

<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>

## 問い合わせ先

### 浸水ひなん地図について

下水道計画課 TEL:054-354-2809

### 巴川(洪水)ハザードマップについて

危機管理総室 TEL:054-221-1241

<http://www2.wagamachi-guide.com/shizuoka-hazard/>

### 公道内の下水管破損、マンホールふたの異常について

下水道維持課 TEL:054-354-2834

### その他問い合わせ先

静岡市消防局指令課 TEL:054-255-9700

静岡中央警察署 TEL:054-250-0110

静岡南警察署 TEL:054-288-0110

清水警察署 TEL:054-366-0110

